スポーツ庁
JAPAN SPORTS AGENCY

令和6年度

地域スポーツクラブ活動体制整備事業

地域スポーツクラブ活動への移行に向けた実証事業

千葉県 流山市

自 治 体 名 ： 千葉県流山市
担 当 課 名 ： 指導課
電 話 番 号 ： 04-7150-6105

1.自治体の基本情報

スポーツ庁

基本情報

面積	35.28 ㎢
人口	213,260人
公立中学校数	10校
公立中学校生徒数	5,287人
部活動数	158部活
市区町村の協議会・検討会議等の設置状況	設置済
市区町村の推進計画・ガイドライン等の策定状況	策定に向けて準備中

地域連携・地域移行における市区町村の現状・課題

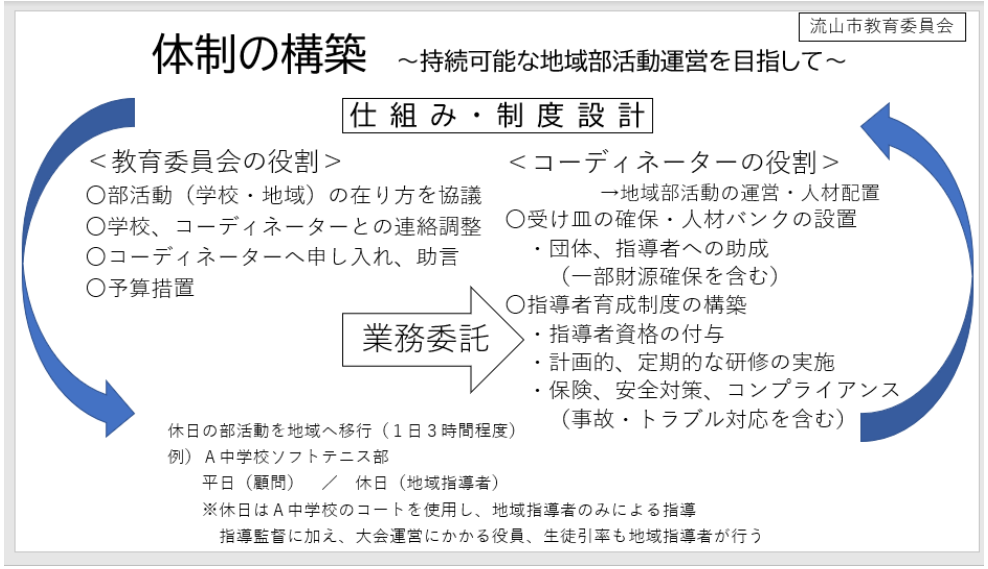
現在流山市内には、10中学校に約160の部活動があり、約4,500人（8割以上）の生徒が活動に参加している。本市中学校の部活動については、生徒が楽しみにしている活動であり、各学校において顧問の指導の下、盛んに活動しており、優秀な成績を収める生徒もいる。

一方で、部活動指導については、教員の負担となっており、部活動指導に関する業務を軽減させ、生徒と向き合う時間を確保していくことは、喫緊の課題である。

本市では、部活動指導を支援する取組として、令和元年度より部活動支援事業を展開しており、令和6年度は全10中学校各校の4部活動に外部指導員を配置した。

しかし、市内全部活動を支援できておらず、外部指導員の配置時間も限られている。

今後、事業を拡大し、市内全部活動を市の財政で継続的に支援し続けることは不可能である。そこで、部活動を学校から切り離し、子どもたちが専門的な指導を受け、より充実した活動とするために、地域の活動としていくことが必要であると考える。

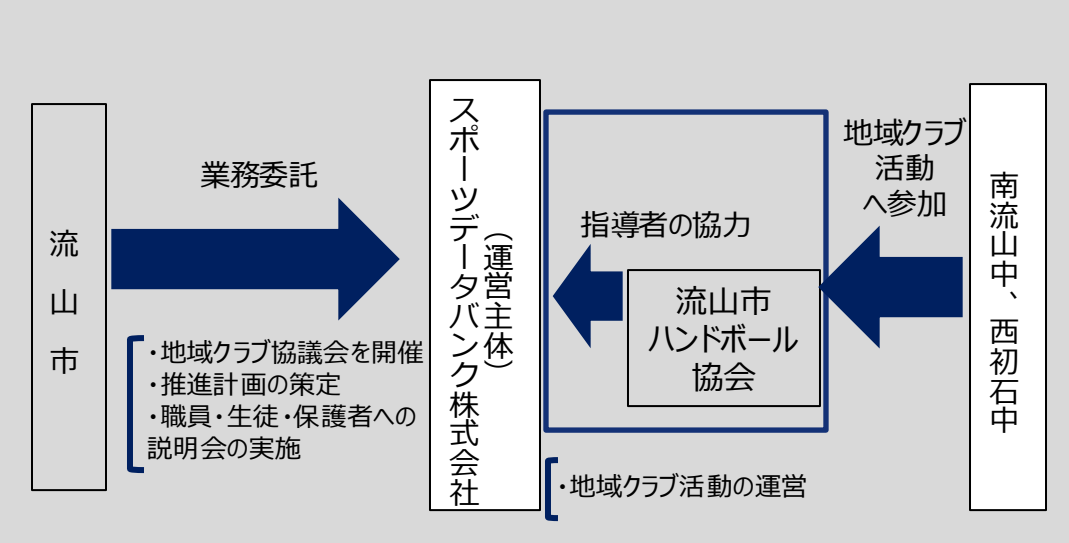


2.実証内容と成果

スポーツ庁

運営体制・役割

●運営体制図（市区町村における推進体制図）



●行政組織内での役割分担

◉**教育委員会**（指導課）

運営の委託、部活動の在り方の協議、予算措置、学校や関係機関との連絡・調整

◉**首長部局**（秘書広報課）

地域への広報、政策推進

年間の事業スケジュール

令和6年4月	公募型プロポーザル審査会
令和6年5月	再々々委託契約、ハンドボールクラブ活動開始
令和6年6月	地域連携外部指導員の配置
令和6年7月	地域移行に向けたアンケート調査（職員、生徒、保護者）実施、第１回地域クラブ協議会
令和6年9月	新規地域クラブ設立に向けた準備
令和6年10月	地域クラブ活動向け学校説明会
令和6年11月	バレーボールクラブ、卓球クラブ活動開始、第２回地域クラブ協議会
令和6年2月	外部指導員配置及び地域クラブ活動のアンケート調査・集計・分析
令和6年3月	第３回地域クラブ協議会

2.実証内容と成果

スポーツ庁

地域スポーツクラブ活動の運営実績

①全体に関すること

中学校数	10校	実施した地域クラブ総数	3クラブ
ケース別クラブ数	A：部活動を地域移行した形のクラブ数（及び移行された部活動数）		3クラブ（3部活）
	B：部活動を移行する形態ではない地域クラブ（新たな種目のクラブを新規に創設するケース等）		0クラブ
全体の指導者数	9人	全体の運営スタッフ数	5人

②各クラブに関すること

クラブ名	運営団体種別	種目 ※新規のものは末尾に（新）を付ける	実施回数	実施時間帯	参加者（学年別）	実施期間	活動場所	指導者数	運営スタッフ数（他クラブと兼務）	会費	大会参加方法
南流山ハンドボールクラブ	民間スポーツ事業者運営型	ハンドボール	月4回／週1回	9:00～11:00	3年15名 2年15名 1年17名	4月～3月	南流山中学校グラウンド	5人	5人（内、兼務5人）	月会費なし／年会費800円（保険料）	中体連主催、その他ともに部活動
西初石バレーボールクラブ	民間スポーツ事業者運営型	バレーボール	月4回／週1回	8:30～10:30	2年10名 1年12名	11月～3月	西初石中学校体育館	2人	2人（内、兼務1人）	月会費なし／年会費800円（保険料）	中体連主催、その他ともに部活動
西初石卓球クラブ	民間スポーツ事業者運営型	卓球	月4回／週1回	8:30～10:30	2年8名 1年6名	11月～3月	西初石中学校格技場	2人	2人（内、兼務1人）	月会費なし／年会費800円（保険料）	中体連主催、その他ともに部活動

③その他、体験会やイベント等の開催実績

特になし

2.実証内容と成果

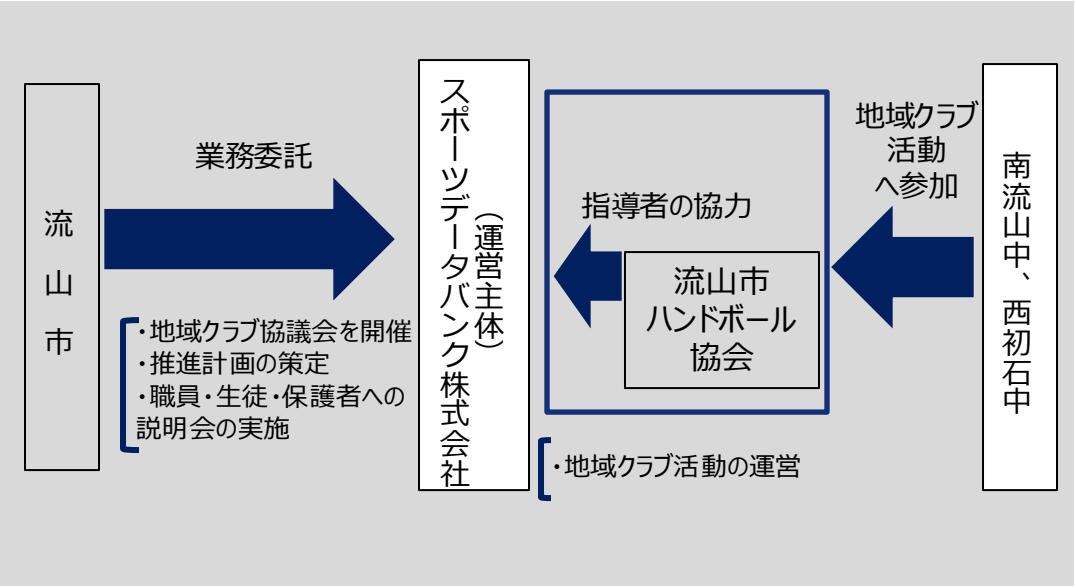
スポーツ庁

主な取組例

●各クラブ　活動概要

地域クラブ活動で実施した種目	ハンドボール、バレーボール、卓球
運営団体名	スポーツデータバンク株式会社
期間と日数	ハンドボール：4月1日 ～ 3月31日 月4回程度 バレーボール、卓球：11月23日 ～ 3月31日、月4回程度
指導者の主な属性	流山市ハンドボール協会、スポーツデータバンク登録者
活動場所	ハンドボール：南流山中学校 バレーボール、卓球：西初石中学校
主な移動手段	自転車、徒歩
１人あたりの参加会費等（年額）	無し
１人あたりの保険料	スポーツ安全保険 生徒１人あたり：800円/年 指導者１人あたり：1,850円/年

●運営体制図（地域クラブ活動を実施する際の運営体制図）



●指導者や運営スタッフなどの役割分担等

●統括責任者

役割：活動における管理者として、学校、保護者との連携を行う

●主任指導者　1名

役割：活動における主任者として、生徒への指導を行う

●運営補助者　4名

役割：活動において、主任指導者の補助として、指導を行う

2.実証内容と成果

スポーツ庁

取組内容

●取組項目名　ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備

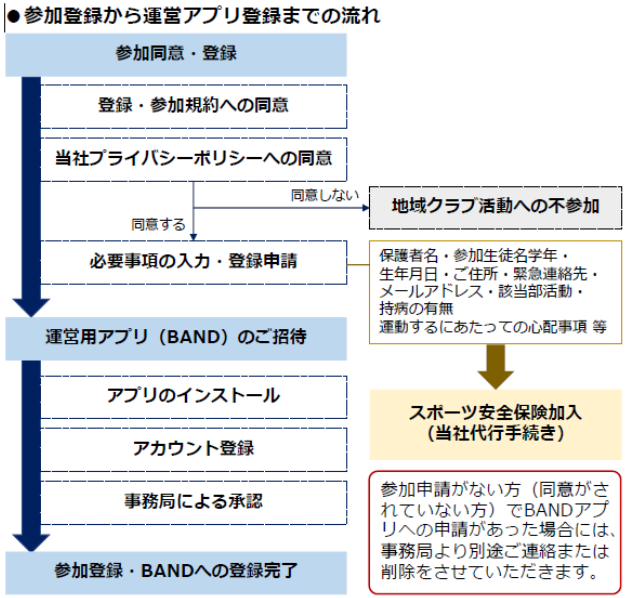
取組事項

・広域的な活動を行う総括コーディネーター等を配置し、関係団体・市区町村等との連絡調整・指導助言等を行った。
・エリアごとにコーディネーターを配置し、運営団体・実施主体と中学校の連絡調整等を行った。
・運営団体・実施主体の運営体制の整備や人材の確保など、持続可能な運営ができる組織体制の整備を行った。

取組の成果

・ICTを活用した地域部活動の管理

地域クラブ活動は、学校管理外活動として主体運営者が、地域のスポーツスクール・教室と同様に実施日の設置、出欠確認、緊急対応、その他各種連絡への対応が必要である。これまで実施してきた地域部活動の運営では、ICTツールを活用した運営・管理を行っており、本モデル事業においても同様の手法を用いている。



スポーツデータバンク株式会社

コーディネーターの具体的な動きの実績

【総括コーディネーター】
・学校訪問を実施し、指導者とのマッチング及び面談を行った。
・協議会の資料作成や調整等を実施し、関係団体との連携に努めた
・指導者の配置時間の管理や研修会の連絡調整を実施

今後の課題と対応方針

本市では、国県の方針に則り、できる限り多くの部活動を地域に移行していく予定である。そのために、民間企業と連携しながら持続可能な地域クラブ活動の体制構築を図っていく必要がある。令和7年度は、地域移行のモデル事業として、市内の既存４～５部活動を地域クラブとして移行することを目指す。

2.実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備
イ：指導者の質の保障・量の確保
ウ：関係団体・分野との連携強化
エ：面的・広域的な取組
オ：内容の充実
カ：参加費用負担の支援等
キ：学校施設の活用等
ク：その他の取組

スポーツ庁

取組内容

●取組項目名　イ：指導者の質の保障・量の確保①

取組事項

・体育・スポーツ協会、競技団体、大学、企業等と連携し、指導者を確保した。
・アスリートを活用し、指導者としての役割を担ってもらった。
・指導者に対して、資質向上のための研修の受講や資格取得を促進した。

人材バンクの人数

約61名

登録者の在住地

流山市内	21名
近隣地域	8名
その他	32名

登録者属性

職業等は未確認

人材バンクを知った理由
・WEBサイト
・市ホームページ
・知人の紹介
・市議会

種目

・野球
・サッカー
・バスケットボール
・バレーボール
・テニス
・空手
・ラグビー
・ゴルフ
・体操
・ダンス
・卓球
・柔道
・剣道
・バドミントン
・水泳
・吹奏楽
・陸上
・総合文化
・ハンドボール

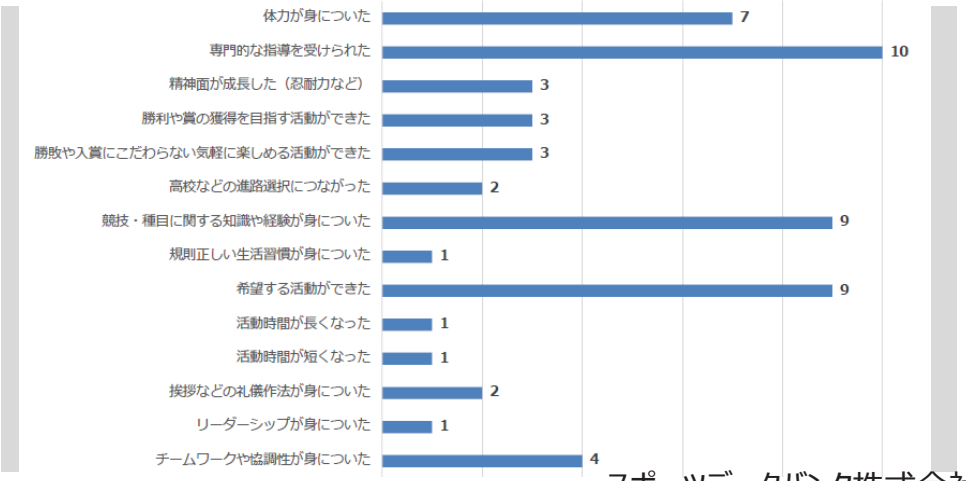
資格有無

・サッカーC級ライセンス
・陸上JAAF公認ジュニアコーチ
・中高音楽科教員免許
・ハンドボール公認審判員C級
・日本ソフトテニス連盟技術等級１級
・日本サッカー協会公認キッズリーダー

取組の成果

平日の部活動の指導に外部指導員として携わっている指導者が休日の地域クラブ活動の指導も実施しているため、生徒にとっては、部活動と地域クラブ活動の指導の相違等による混乱がなく、安心して活動ができた。

クラブに所属する生徒を対象としたアンケートより、「土日はより専門的なことが聞けるからモチベーションがあがる」「指導のおかげで、県大会で一勝することができた。さらに勝ちたい。」と前向きな意見が多々あった。



スポーツデータバンク株式会社

2.実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備
イ：指導者の質の保障・量の確保
ウ：関係団体・分野との連携強化
エ：面的・広域的な取組
オ：内容の充実
カ：参加費用負担の支援等
キ：学校施設の活用等
ク：その他の取組

スポーツ庁

取組内容

●取組項目名　イ：指導者の質の保障・量の確保②

指導者研修の内容

・指導者への基礎研修や専門研修のほか、スポーツトレーナーによる最新のストレッチやトレーニングセミナー等を実施することにより、生徒が自主的に実施できるような意識づけを行った。

受講者の声

・安全な指導の仕方、技を使っているという実感を持てる取り組みとなった。
・基本的な動作をユーモアを交えながら、楽しく学ぶことができた。
・生徒と楽しみながら体の使い方を学ぶことができる内容だった。
・ゲーム性を取り入れながら楽しんで学ぶことができた。
・段階を踏んで初心者でも取り組みやすい内容を知れた。
・審判員等を外部の協会などに協力してもらえたらありがたい。
・未経験の種目の指導の仕方を学びたい。
・体が小さい選手のキック力を高めるための筋力トレーニング法を知りたい。

指導者研修の参加実績

・開催日：　6月4日、2月5日、3月中旬（予定）
・開催回数：　3回
・参加人数：　計60人程度
・内容
　6月…柔道安全指導講習会
　2月…目標設定とジュニア期の運動の重要性
　3月…地域連携指導者への年間のまとめと次年度の取組

今後の課題と対応方針

・指導者の質の保証・量の確保のためにコーディネーター業務を充実させ、市内全体の受け皿の確保と受け入れ先への助成、指導者の配置等を行う。
・併せて、指導者育成制度の構築として、指導者資格の付与や研修の実施、コンプライアンスの推進、保険や安全対策等の制度づくりを行う。

2.実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備
イ：指導者の質の保障・量の確保
ウ：関係団体・分野との連携強化
エ：面的・広域的な取組
オ：内容の充実
カ：参加費用負担の支援等
キ：学校施設の活用等
ク：その他の取組

スポーツ庁

取組内容

●取組項目名　ウ：関係団体・分野との連携強化

取組事項

・指導者の配置、民間施設の利用、研修教材の提供・講師派遣などについて連携を図った。

取組の成果

・スポーツ協会や文化協会、近隣の江戸川大学等とは、地域クラブ活動協議会を通して、現状や成果と課題について、情報共有をするとともに、指導者講習会の講師を依頼するなど指導員の人材協力等、連携を図っている。

・江戸川大学主催のバスケットボールクリニックには、市内中学生役100名が参加し、大学生から専門的な指導を受けるなど、大変好評であった。



バス等の運行実績

・特になし

今後の課題と対応方針

・現在は、民間事業者が抱える人材バンクに登録する指導者が中心となって地域クラブ活動での指導を行っている。

・今後は、地域クラブ活動協議会委員の所属するスポーツ協会や文化協会、まあ、総合型地域スポーツクラブとの連携も密にしながら、受け皿の確保をさらに充実させたい。

2.実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備
イ：指導者の質の保障・量の確保
ウ：関係団体・分野との連携強化
エ：面的・広域的な取組
オ：内容の充実
カ：参加費用負担の支援等
キ：学校施設の活用等
ク：その他の取組

スポーツ庁

取組内容

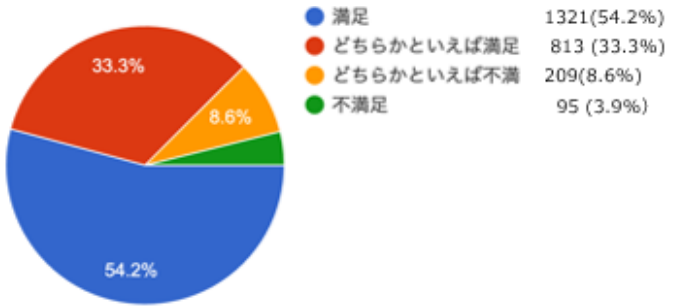
●取組項目名　オ：内容の充実

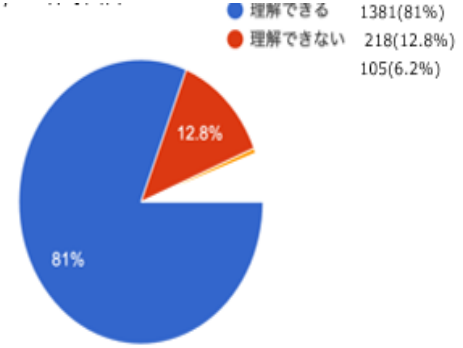
取組の成果

【生徒向けのアンケート実施】

○外部指導者配置時（地域連携）の活動の満足度

→2438件中、約90%が前向きな回答





【保護者向けのアンケート実施】

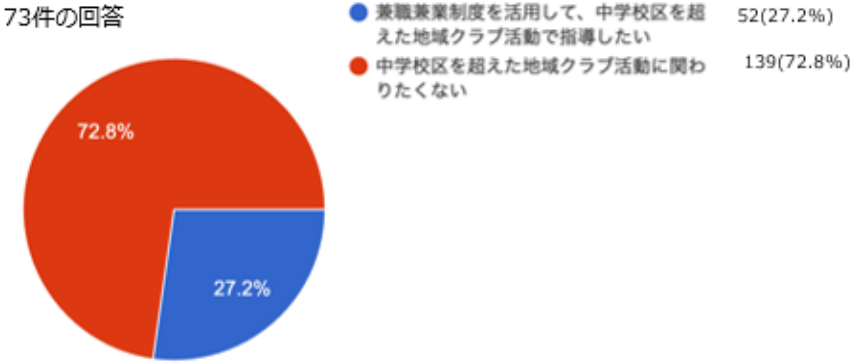
○受益者負担についての理解度

→1,704件中、約80%が「理解できる」と回答

【教職員向けのアンケート実施】

○兼職兼業についての希望

→兼職兼業を希望する73件中、約30%が「市内他地域でも指導したい」と回答



今後の課題と対応方針

○指導者の選考基準について

指導者への不満な声も一部で出るなど課題が生じているため、一定の選考基準を示す必要性が出てきている。

○兼職兼業制度について

休日の指導を望む教職員への受け皿として整備していく。

○受益者負担について

運営管理費や指導者への報酬額等、地域クラブにかかる費用の負担や支援範囲について、コーディネーターのノウハウを受けながら、受益者負担や企業版ふるさと納税等を用いた確保に努めていく。

2.実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備
イ：指導者の質の保障・量の確保
ウ：関係団体・分野との連携強化
エ：面的・広域的な取組
オ：内容の充実
カ：参加費用負担の支援等
キ：学校施設の活用等
ク：その他の取組

スポーツ庁

取組内容

●取組項目名　キ：学校施設の活用等

取組事項

【南流山ハンドボールクラブ】

○南流山中学校グラウンドを使用することで、平日の部活動と同様の施設での実施が可能となっている。

【西初石バレーボールクラブ、卓球クラブ】

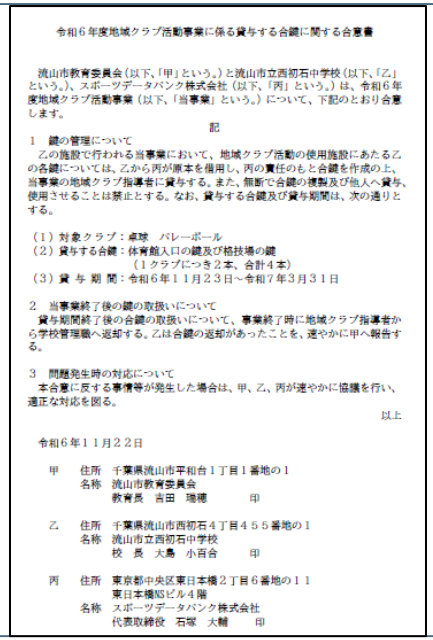
○西初石中学校体育館及び格技場を使用することで、南流山ハンドクラブと同様、部活動との差異がない状況で実施している。

取組の成果

○学校部活動内の施設使用割り当てに基づき、地域クラブ以外との部活動と連携を図りながら、偏りなく公平に実施することができた。

○屋内種目のクラブ活動（バレーボールクラブ、卓球クラブ）については、学校職員以外の指導者が施設の施錠を行うため、合鍵を作成のうえ、地域クラブ指導者に貸与した。その際に「貸与する合鍵に関する合意書」の取り交わしを市、クラブ（学校）、民間事業所の３者で実施した。

○既存の部活動のように顧問が施錠することがないため、教職員の負担軽減へとつながった。



令和６年度地域クラブ活動事業に係る貸与する合鍵に関する合意書

流山市教育委員会（以下、「甲」という。）と流山市立西初石中学校（以下、「乙」という。）、スポーツデータバンク株式会社（以下、「丙」という。）は、令和６年度地域クラブ活動事業（以下、「当事業」という。）について、下記のとおり合意します。

記

1　鍵の管理について
乙の施設で行われる当事業において、地域クラブ活動の使用施設にあたる乙の各鍵については、乙から丙が原本を借用し、丙の責任のもと合鍵を作成の上、当事業の地域クラブ指導者に貸与する。また、無断で合鍵の複製及び他人へ貸与、使用させることは禁止とする。なお、貸与する合鍵及び貸与期間は、次の通りとする。

（1）対象クラブ：卓球　バレーボール
（2）貸与する合鍵：体育館入口の鍵及び格技場の鍵
（1クラブにつき２本、合計４本）
（3）貸 与 期 間：令和６年１１月２３日～令和７年３月３１日

2　当事業終了後の鍵の取扱いについて
貸与期間終了後の合鍵の取扱いについて、事業終了時に地域クラブ指導者から学校管理職へ返却する。乙は合鍵の返却があったことを、速やかに甲へ報告する。

3　問題発生時の対応について
本合意に反する事情等が発生した場合は、甲、乙、丙が速やかに協議を行い、適正な対応を図る。

以上

令和６年１１月２２日

甲　住所　千葉県流山市平和台１丁目１番地の１
名称　流山市教育委員会
教育長　吉田　瑞穂　　印

乙　住所　千葉県流山市西初石４丁目４５５番地の１
名称　流山市立西初石中学校
校　長　大島　小百合　　印

丙　住所　東京都中央区東日本橋２丁目６番地の１１
東日本橋Ｍ５ビル４階
名称　スポーツデータバンク株式会社
代表取締役　石塚　大輔　　印

流山市教育委員会

今後の課題と対応方針

○学校部活動と地域クラブ活動の実施場所が重ならないよう配慮しているが、クラブ数が増加しても円滑に実施できるよう、事業趣旨の理解促進に努める。

○現在は運動クラブ活動のみの実証であるが、今後、文化クラブ活動を展開するにあたり、学校施設のセキュリティ工事を検討していかなければならないと感じる。

2.実証内容と成果①

スポーツ庁

総括・成果の評価・今後に向けて

●総括

【実証モデル地域クラブの拡大】

◯学校への定期的なヒアリングを通して、顧問や生徒のニーズに合った2つのクラブを開設した。

【活動中に生徒の眼鏡が破損する事故発生】

◯ハンドボールクラブの活動中に、生徒同士の接触により、１名の生徒の眼鏡が破損した。

◯運営ルールの改善と周知

指導者に対する運営ルールの周知徹底を行い、今後の事故対応の迅速化を目指している。

◯保険適用範囲の把握と説明

指導者へ保険適用範囲を正確に把握してもらうための研修や説明会を実施した。

【教職員の兼職兼業】

◯今年度の新規地域クラブに合わせて、指導を希望する教職員の兼職兼業開始に向けて準備していたが、課題等の整理が間に合わず、実施がかなわなかった。

●成果の評価

【地域クラブの拡大・発展】

◯令和5年度設立の1クラブに加え、計4～5クラブの設立を当初の目標としていたが、計3クラブにとどまった。実証モデルクラブを従来の1クラブから拡大することができたが、今後のさらなる拡大・発展に向けて、民間事業所や統括コーディネーターとの密な連携及び指導者の確保が必要であると感じた。

【運営に関する意見・要望の収集】

◯運営面に関するアンケートを通じ、保護者や関係者から意見や要望を収集し、地域クラブ運営の改善に役立てることができた。

●今後に向けて

【地域クラブの質向上に向けた補助】

◯クラブコンセプト・指導方針の周知

クラブのコンセプトや指導方法、方針を明確にし、指導者へのフィードバックを充実させる。

【流山市地域クラブの目標と方針の明確化】

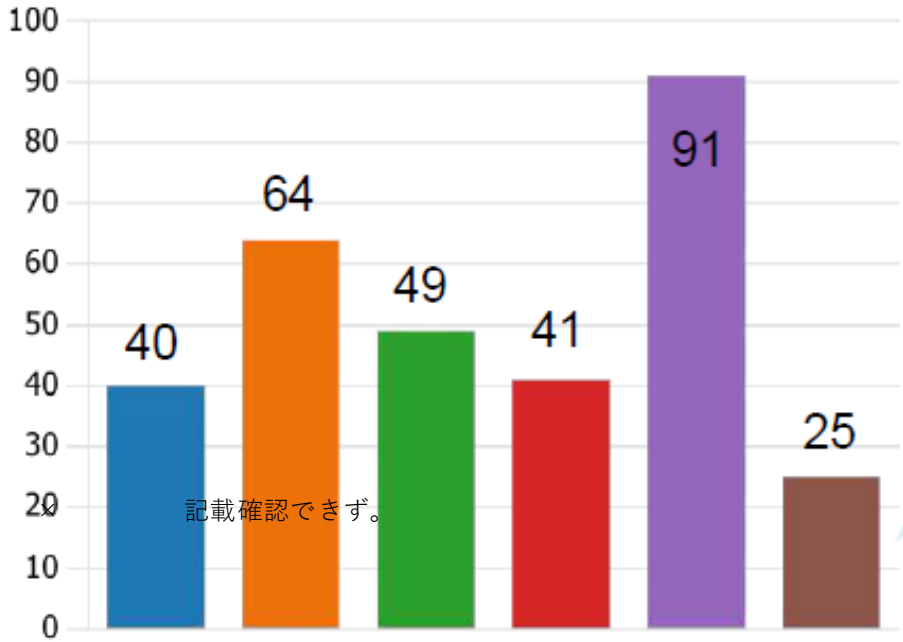
◯「生徒の自主性・主体性を尊重し、コーチングを中心とした指導」を目標に掲げ、その方針を広く周知していく。

2.実証内容と成果②

スポーツ庁

アンケート結果・参加者の声

●アンケート結果「休日の地域クラブに期待すること」（教職員対象）



- 平日は学校部活動の顧問として関わる他に、休日は兼職兼業等の制度を活用して、指導者として地域クラブに関わりたい　40(12 %)
- 学校部活動の顧問として関わる他に、休日はできる範囲で地域クラブに関わってもよい　64(20 %)
- 平日は学校部活動の顧問として関わり、休日は地域クラブ活動にはできれば関 わりたくない　49(15%)
- 平日は学校部活動の顧問として関わり、休日は地域クラブ活動には関わりたくない　41(13 %)
- 今後、平日の学校部活動や休日の地域クラブ活動には関わりたくない　91(29 %)
- その他　25(8 %)

【スポーツデータバンク株式会社】

●参加者の声

- 学区内の生徒で構成されるチームであればぜひ関わっていきたい。
- 学校で部活を行うのであれば、今まで通りサポートしたい。
- 顧問はできませんが、学校部活動の見守り程度はか関わりたい。
- 現在、週29時間雇用であるため部活顧問は持っていませんが、もし、フルタイム勤務であれば、私自身について言えば平日の指導には当たれる

2.実証内容と成果③

スポーツ庁

アンケート結果･広報資料

流山市部活動地域移行

外部指導員募集中！

流山市では、一般の方を対象に、部活動の外部指導員を大募集しています。子供たちと共に、一緒に運動や文化活動に励んでくださる方をお待ちしています。

1 募集内容

外部指導員（学校部活動における専門的指導補助）



2 応募資格

一般の方（大学生以上）

3 業務内容

学校管理下で行われる部活動における、練習及び練習試合等の指導

※【流山市における**「学校部活動」**と**「地域クラブ活動」**について】

（学校部活動）外部指導員	指導経験を経て	（地域クラブ活動）地域クラブ活動指導員
☑学校管理下で行われる活動。 ☑顧問教員が配置され、学校の責任のもと活動が行われる。 ☑参加者は当該部活動への入部届を提出し、入部する。 ☑怪我・事故の際の保険は災害共済給付制度にて対応。		☑学校管理外で行われる休日の活動。 ☑運営主体者は市教育委員会、運営事業者は委託事業者（スポーツデータバンク株式会社） ☑生徒は任意での参加（参加者登録は必要） ☑怪我・事故の際の保険は民間の保険にて対応。

※流山市としては、外部指導員の配置から開始し、生徒・保護者からの信頼や、学校での指導実績を踏まえた上で、地域クラブ指導員を配置します。

4 指導日及び時間

平日または土日祝の１日２時間（学校と相談の上決定します）／年間１００時間（予定）

5 活動場所



流山市内の学校及び公共施設

6 活動種目

各中学校の部活動にある種目（令和５年度の部活動例）

陸上	水泳	バスケットボール	サッカー
野球	バレーボール	ソフトテニス	卓球
バドミントン	ソフトボール	柔道	剣道
吹奏楽	美術	書道	茶道
華道	かるた	理科	家庭科
栽培	英語		

7 応募方法

希望される方は、本市と業務委託契約を結んでいるスポーツデータバンク株式会社の指導員として登録をしていただき、研修を受講後、学校のニーズに合わせて指導が可能となります。

詳細及び申込については、下記 QR コードからホームページをご覧ください。

こんな方を求めています！！
〇子どもたちと関わることが好きで、一緒に活動に取り組める方。
〇競技経験や指導経験のある方。
〇将来、教職を目指す大学生！

参考 **地域クラブ指導員について**

まず外部指導員として指導を開始していただきます。その後、生徒・保護者からの信頼や、学校での指導実績を踏まえた上で、地域クラブ指導員としての配置が決まります。

業務内容 指導監督に加え、大会運営にかかる役員、生徒引率も行います。

（１）練習及び練習試合等の計画、指導
（２）練習試合、大会、コンクール等、遠征時の引率
（３）大会等の申し込み・運営にかかる役員
（４）傷害報告/緊急時の対応　　など

【市ホームページ記載の募集チラシ】

流山市教育委員会

2.実証内容と成果④

スポーツ庁

参考資料（活動写真）

保護者説明会
事業主体者　：流山市教育委員会 運営事業者　：スポーツデータバンク株式会社 モデル校　：流山市立西初石中学校（※R6は他校からの受け入れなし） 対象部活動　：①女子バレーボール部（部員：22名） ②男子卓球部（部員：15名） 指導者　：専門指導者が担当 期間　：R6年11月～R7年3月 ※予定 内容　：休日の部活動の地域移行（実施曜日は原則、土日祝日） 活動時間　：3時間以内/1回（ガイドラインの遵守） 参加者費用負担：なし

【保護者説明会概要（10月実施）】



【バレーボール・卓球保護者説明会の様子】

資料【スポーツデータバンク株式会社】

	開催概要
開催概要	1．開催日　令和6年6月4日（火）15:00～16:30 2．会　場　キッコーマンアリーナ 3．テーマ「柔道授業における安全な指導方法」 4．講　師　下山　陽邦　氏 （公益財団法人 講道館道場 指導部）
参加者	15名　※市内中学校教員

【柔道安全指導講習会概要】



【柔道安全指導講習会の様子】

2.実証内容と成果

スポーツ庁

地域スポーツクラブ活動の実施に至るまでの合意形成プロセス

令和元年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
流山市部活動支援事業立ち上げ	外部指導員の配置（３校１２部活）	協議会設置	休日の地域クラブ活動モデル事業実施	地域クラブ活動の拡大	地域クラブ活動の発展･充実

●ステークホルダー

スポーツデータバンク株式会社

●経過

令和元年度より、単年のプロポーザル型公募により委託し、事業推進を図っている。令和４年度より協議会を立ち上げ、先進地域の事例、仕組みについて共有している。

●実施にあたって生じた課題

大会の参加基準・運営方法の見直し、運営の効率化等の検討事項の検討と調査・分析を行うために、コーディネーターのノウハウを活用する必要がある。

●実施内容、工夫した点 等

・外部指導員の実技指導・研修は令和6年度まで本事業の受託実績を活用した安定的な事業推進を行うと同時に、地域移行を計画的に推進している。

・指導者については、前年度からの継続・地域団体との連携・新規登録人材による対応が可能であった。「地域の子どもたちは、地域で育てる」方針のもと、最短スケジュールでの指導・切れ目のない対応で実施した。

・さらに、週に1回程度の教育委員会との定例ミーティングを実施することで、進捗状況を確認するとともに、地域移行に係る双方のニーズを確認しあっている。

3.今後の方向性

スポーツ庁

地域連携・地域移行の推進に向けたロードマップ

年度	地域移行	中学校部活動 地域連携	小学校部活動	部活動ガイドライン
R6	**地域クラブモデル事業**	**外部指導員** **[１０校４０部活動]**		●部活動ガイドラインの改定について協議
R7	●中体連，協会，連盟主催大会の参加要件，運営方法の整備 計５～６クラブ想定 （ハンドボール、バレーボール、卓球、ソフトボール、陸上、吹奏楽等）	**R7をもって市内各種大会廃止** **（中学校市内大会、小学校陸上、ミニバスケットボール、小中音楽会）**		
R8	**地域完全移行(休日)** ●兼職兼業、受益者負担、指導者確保 ●学校区を越えた地域クラブ活動 ●小学生の受入体制整備	【今後の在り方】活動は学校裁量 吹奏楽：県や地域，独自の発表会 陸上、ミニバス：地域クラブ中心		**【流山市部活動ガイドライン改定】** ・土日は原則，活動を行わない ・今後の方向性を明確に示す
R9	**平日の地域移行に着手** ●放課後の移動に伴う学校区を越えた地域クラブ活動 ●地域スポーツ・文化芸術活動など選択の幅を増やす			**【流山市部活動ガイドライン改定】** ・平日の活動方針